

平成 30 年度 北区における主な福祉施策の概要について(案)

北区役所福祉課

◆住民主体の福祉コミュニティづくり推進事業【拡充・区長自由経費】

＜予算額 5,909 万円 29 年度比+495 万円＞

- 1 住民主体の福祉コミュニティづくり推進事業(継続・拡充)
 - ・コミュニティソーシャルワーカー (C S W)、スーパーバイザー (S V)、地域福祉コーディネーター (C o)を配置
 - ・まちともサービスの充実・拡充
 - ・スクールソーシャルワーカー (S S W) 配置 (平成 30 年度からは 2 名体制)
(学校や家庭に課題を抱える小・中学生を、学校、地域、C S W等と連携し支援)
- 2 小地域福祉活動計画策定及び振り返り(継続)
 - ・各地域における福祉プラン策定の支援及びその振り返り
- 3 第1期北区地域福祉計画取り組みの検証(新規)
 - ・第2期北区地域福祉計画策定に向けた第1期計画の取り組みの検証

◆子育て支援事業【拡充・区長自由経費】

＜予算額 1,615 万円 29 年度比+251 万円＞

- 1 子育て支援事業(継続)

子育て支援を充実・強化することにより、児童虐待等の発生予防や子ども・家庭の抱える福祉課題に対応していく。

 - ・子育て支援室強化のため、スーパーバイザー(S V)を配置
 - ・子育て支援室や関係機関に対する研修事業の充実強化
 - ・児童虐待防止シンポジウム等の開催
- 2 子どもの居場所づくり支援事業(継続・拡充)

不登校やひきこもり等の子どもやその保護者に対する居場所づくりへの支援を行う。(居場所の提供、学習支援、食の教育等に対する支援)

◇地域における要援護者の見守りネットワーク強化事業 (区社協受託事業)

【継続・局 CM 自由経費】

＜予算額 1,651 万円 29 年度比-112 万円＞

- ① 要援護者名簿に係る同意確認・名簿整備
- ② 孤立世帯等への専門的対応
- ③ 認知症高齢者等の行方不明時の早期発見